

<森のクイズラリー> 解説シート 2021 年度秋版

A

秋になると色とりどりの紅葉が美しい八ヶ岳。毎年、見る人の目を楽しませてくれています。その八ヶ岳には、色の名前がついている峰があります。次のうちのどれでしょうか。



動画はこちら

① 赤岳

② 青岳

③ 黒岳

④ 白岳

【こたえ】 ① 赤岳

赤岳は八ヶ岳の主峰、標高 2,899m の雄大な山です。

この「赤」は赤岳の山腹が酸化鉄によって赤褐色に見えること、その山肌に日が当たって赤く燃えるようにみえることから名付けられたと言われています。その他八ヶ岳にはたくさんの峰があります。解説動画でほかの峰も見てみましょう。

B

秋はたくさんの木の実がなる時期です。ここからゴールまでの間に一つ木の実を見つけて絵で書いてみましょう。道に落ちているもの、まだ木についているもの、よく探してみましょう。

【こたえ】 あなたの見つけた木の実が正解！

木の实にはいろいろな形・色・大きさがありますが、次の芽を出すためそれぞれ工夫をしています。おいしい果実をつけて動物に種を運んでもらう作戦、風によってひらひらと移動する作戦、水に流れていく作戦など、植物によって様々です。

あなたが見つけた木の実はどんな工夫をしているのでしょうか？ふれあいセンターの木の実の展示と図鑑を見ながら、どれに当てはまっているか見てみましょう！

C

ヤマネは寒くなると冬眠します。冬眠中はなにも食べないので、冬眠にそなえて秋のうちにたくさん食べて太ります。ではヤマネはいま、主になにを食べているのでしょうか。



動画はこちら

① ヤマブドウ

② コケ

③ どんぐり

④ 落ち葉

【こたえ】 ① ヤマブドウ

ヤマネはげっ歯目（歯が丈夫な生きもののグループ）に入る生きものですが、リスのように歯が強くないので比較的柔らかいものを好んで食べています。

秋の間は主にヤマブドウやサルナシ・アケビの実のような、甘くて柔らかい果実をたくさん食べて脂肪を蓄えます。冬眠する直前のヤマネの体重は、春先に冬眠から目覚めたヤマネの約 1.5 倍もの重さになります。ヤマネも人も食欲の秋真っ盛りですが、みなさま食べすぎには注意ですね…！？

D

秋になると木の葉が赤や黄色に色づきます。足元にはたくさん色づいた葉が落ちていますが、中には触るとかゆくなる【ツタウルシ】の葉っぱもあります。次のうち、ツタウルシの葉っぱはどれでしょうか。

①



②



③



④



【こたえ】 ④の葉っぱ

秋は紅葉の季節。いろいろな樹の葉が色づきます。なかでもツタウルシの葉は赤にも黄色にも色づく綺麗な葉です。でもウルシの仲間は触ると皮膚がかぶれて痒くなってしまいます成分があります。森を歩いていて、綺麗だからと触ってしまわないように気を付けましょう。

もし触ってしまったら、すぐに水で洗い流しましょう。

他の選択肢の葉は、1番はシラカバ。2番はヤマブドウ。3番はミズナラです。

E

Q. その場でそっと目を閉じて、10秒間周りの音を聴いてみましょう。それはどんな音ですか？聴こえてきた音で一番のお気に入りを書いてみましょう。

【こたえ】 あなたが書いた答えが正解！

八ヶ岳自然ふれあいセンター周辺の森では、耳をすますと野鳥や虫、風など心地よい自然の音が聴こえてきます。森の中では、時々少し立ち止まり周りの音に耳をすまして、ゆったりとした気持ちで過ごすことをおすすめします。

四季によっても、森から聴こえてくる音は違ってくるのでぜひまた別の季節にも清里に来てみてくださいね。

SDGs (エスディーゼズ) を知っていますか？

SDGsは、Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の頭文字を取ったもので、2015年の国連総会で提起された持続可能な社会を実現するための2030年時点の17つの達成目標です。



難しく聞こえるかもしれませんが、「誰にとっても平和な社会を創るために、2030年までにみんなで一緒に取組んでいこうという目標」です。SDGsは「自分だけ、今だけ」となりがちな人間の視野を、「みんなのことを、未来のことを」と広げてくれます。「みんな」とは人間だけでなく、自然の生き物たちも含まれます。

できることは一人一人違います。何十年後、何百年後の人間や生き物たちが平和に暮らせる社会を作るために、自分には何ができるのか、ぜひ考えてみてください。